

浅間山周辺の地殻変動*

Crustal Deformations around Asama Volcano

国土地理院

Geographical Survey Institute

第1図は、浅間山周辺における GEONET による GPS 連続観測結果である。「嬭恋」－「東部」の基線では、2008年の初め頃から基線長の変化が停滞していたが、8月以降わずかに伸びの傾向に変化した。

第2図は、浅間山山体に近い臨時観測点における GPS 連続観測結果である。山頂を挟む「S浅間山1」－「M浅間鎌原A」の基線、「S浅間山1」－「M浅間砂塚A」の基線では、7月初め頃からわずかに伸びの傾向が見られる。

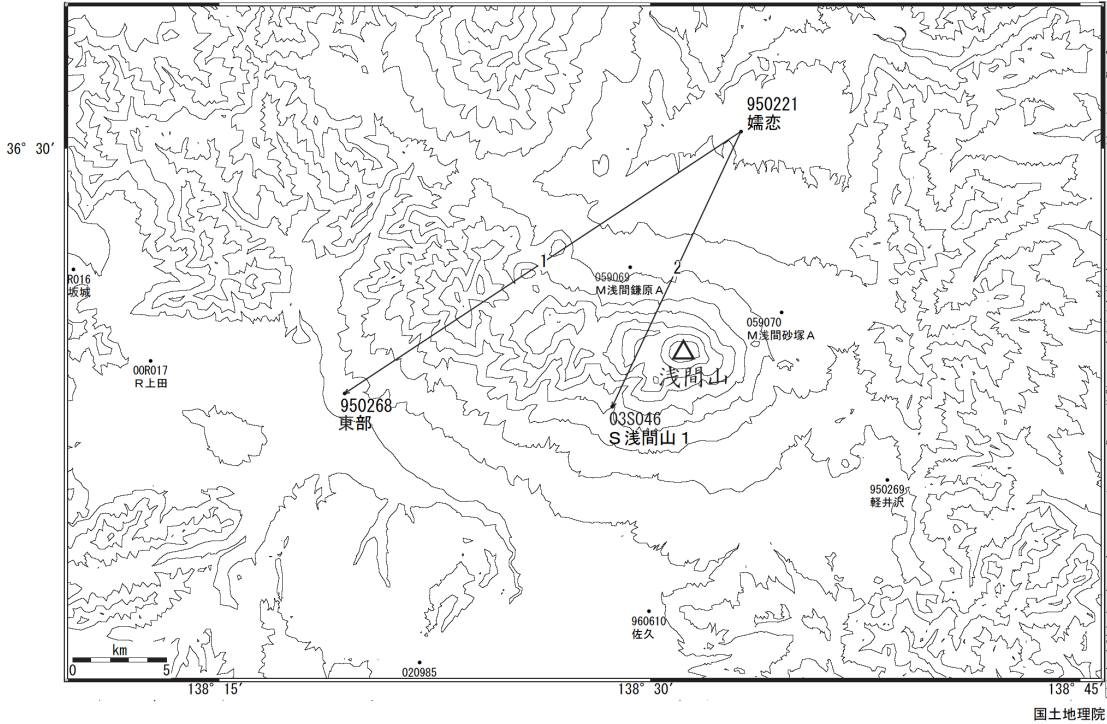
第3図は、「だいち」PALSAR による浅間山周辺地域の解析結果である。南行軌道(Descending)で2007年7月19日と2008年7月21日のペアを取った解析結果を示している。下段は浅間山近傍を拡大した画像である。有意な変動は認められない。

謝辞

だいち/PALSAR データの所有権は、経済産業省および宇宙航空研究開発機構にあります。またデータは、国土地理院と宇宙航空研究開発機構との共同研究協定に基づいて、提供を受けたものです。この場を借りて、御礼申し上げます。

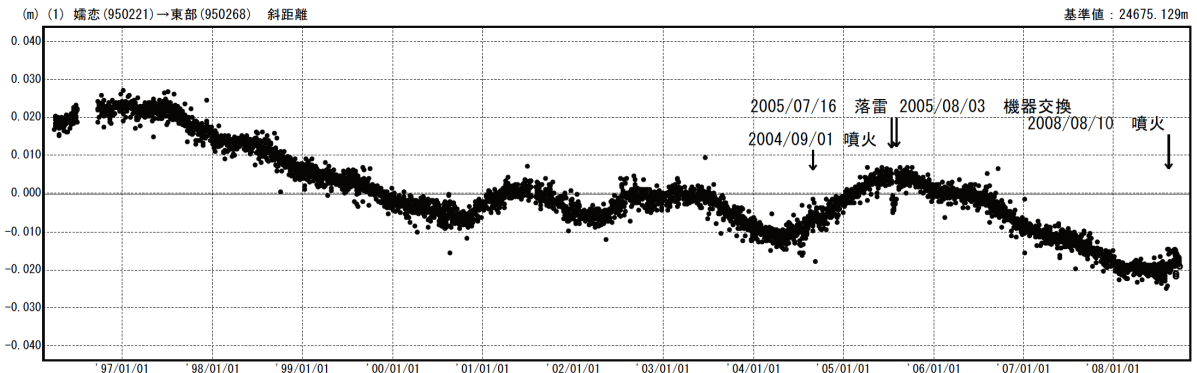
*2009年10月21日受付

浅間山周辺 GPS連続観測基線図(1)



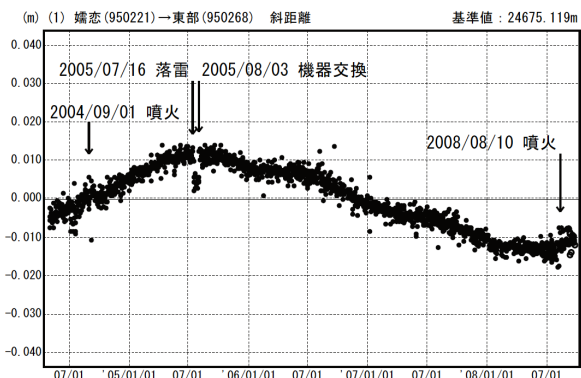
期間：1996/04/01～2008/09/23 JST

基線変化グラフ



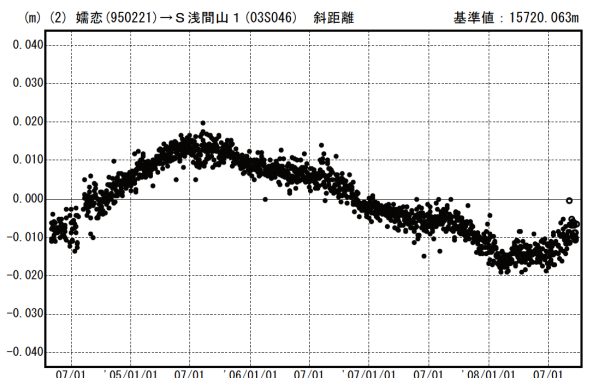
基線変化グラフ

期間：2004/05/01～2008/09/23 JST



基線変化グラフ

期間：2004/05/01～2008/09/23 JST

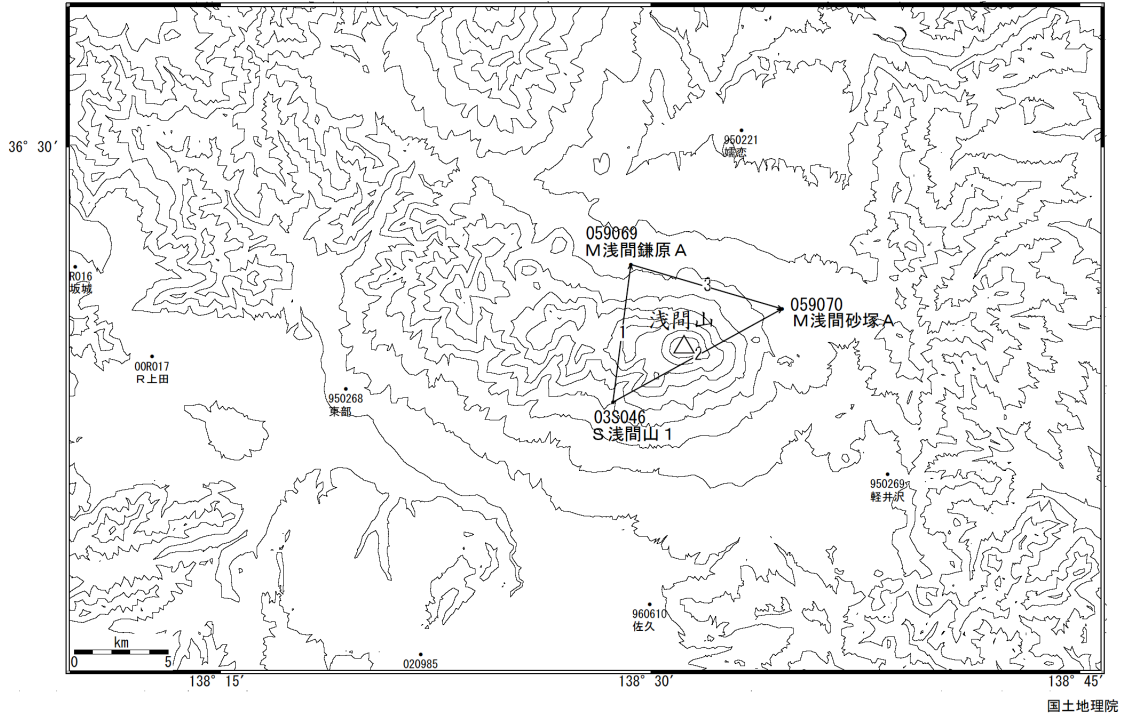


※電子基準点の保守等による変動は補正済み

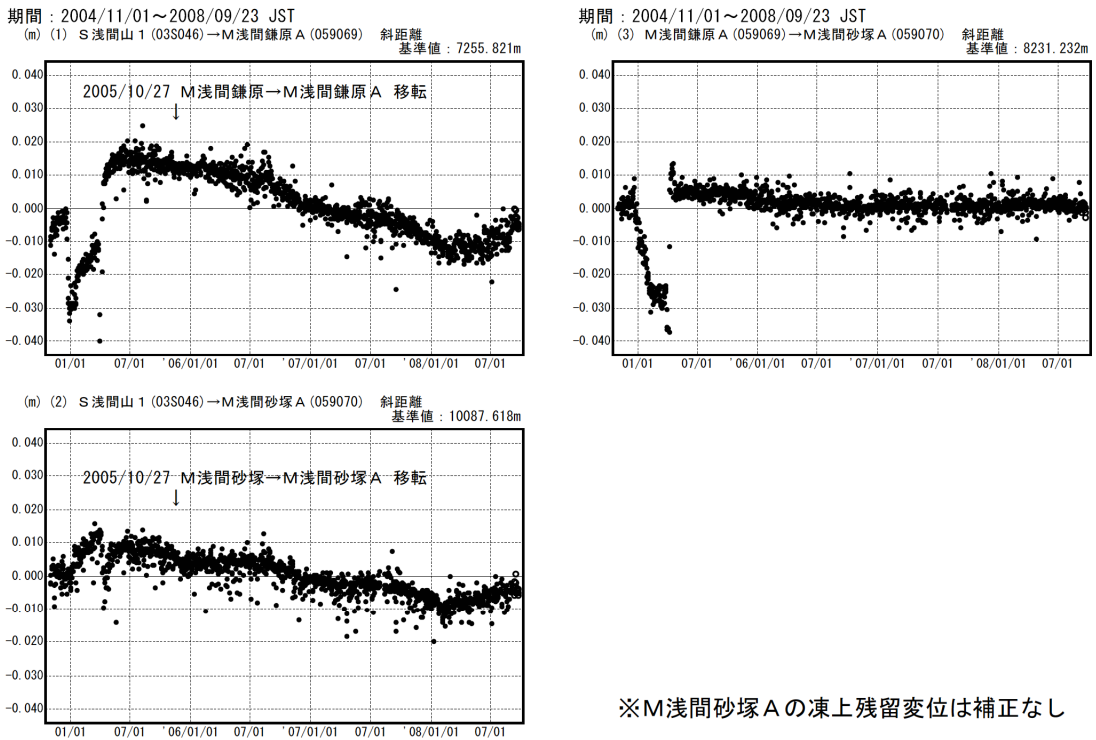
第1図 浅間山周辺の電子基準点におけるGPS連続観測結果(基線長:上段1996年4月～2008年9月、下段2004年5月～2008年9月)

Fig.1 Results of continuous GPS measurement at GEONET sites around Asama Volcano, Baseline length; (upper) from April 1996 to September 2008, (lower) from May 2004 to September 2008.

浅間山周辺 GPS連続観測基線図(2)



基線変化グラフ



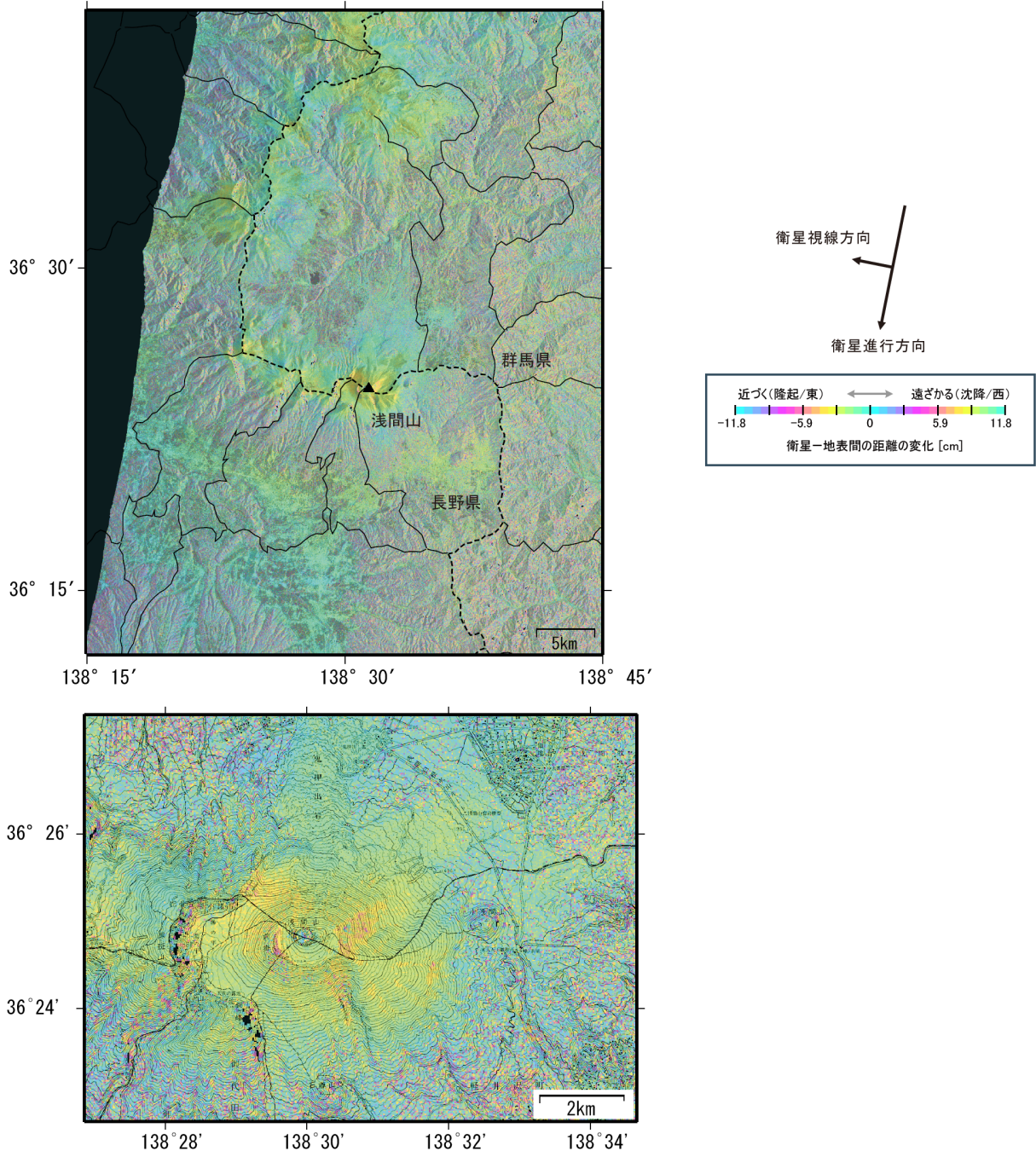
● ---[F2:最終解] ○ ---[R2:速報解]

※電子基準点の保守等による変動は補正済み

第2図 浅間山周辺の臨時観測点における GPS 連続観測結果 (基線長: 2004年11月~2008年9月)
 Fig.2 Results of continuous GPS measurement at temporal sites around Asama Volcano, Baseline length from November 2004 to September 2008.

<解析データ>

衛星/センサ : だいち (ALOS)/PALSAR (波長23.6cm)
 観測モード : 南行軌道, FBS, HH/FBS, HH
 オフナディア角34.3°
 観測日 : 2007/07/19 - 2008/07/21
 Bperp : -728 m



Analysis by GSI from ALOS raw data (c)JAXA, METI

第3図 「だいち」 PALSAR による浅間山周辺の解析結果

Fig.3 Interferometric analysis of SAR acquired by "Daichi" PALSAR around Asama Volcano.